

測量成果電子納品要領

内容	旧		新	
	頁	内容	頁	内容
年月	表紙	平成 27 年 4 月	表紙	平成 29 年 4 月
表 3-1 測量情報管理項目 適用要領基準	28	「土木 200812-01」と記入する。	28	「土木 201603-01」と記入する。
表 3-7 測量成果管理項目 測量成果ファイル名	37	文字数：12	37	文字数：13
表 3-8 ドキュメント管理項目 ドキュメントファイル名	40	データ表現：全角文字 半角英数字 文字数：12	40	データ表現：半角英数大文字 文字数：13
4. ファイル形式【解説】 4-5 河川測量成果ファイル 【解説】		財団法人 日本建設情報総合センター		一般財団法人 日本建設情報総合センター
5-2 測量成果ファイル等 図 5-1	90	半角英数大文字（3 文字以内）：拡張子	91	半角英数大文字（4 文字以内）：拡張子
5-2 測量成果ファイル等【解説】	90	ファイル名に使用できる文字は、半角(1 バイト文字)で、大文字のアルファベット「A～Z」、数字「0～9」、アンダースコア「_」のみである。	91	ファイル名に使用できる文字は、半角(1 バイト文字)で、大文字のアルファベット「A～Z」、数字「0～9」、アンダースコア「_」のみである。 <u>拡張子は 4 文字でもよい。</u>
5-3 ドキュメントファイル	107	ファイル名称の「nnn」部分には、同一成果のファイル内で割振った連番(001～999, A00～A99, B00～B99, ..., Z00～Z99)を付与する。	108	ファイル名称の「nnn」部分には、同一成果のファイル内で割振った連番(001～999, A00～A99, B00～B99, ..., Z00～Z99)を付与する。 <u>オリジナルファイルの拡張子は 4 文字でもよい。</u>

7-1 使用成果品	110 <ul style="list-style-type: none"> ・納品された電子データの原本性を確保するため、格納データの書き換えが不可能な CD-R を使用する。 ・CD-R のフォーマットは、ISO9660 フォーマット (レベル 1) とする。 ・基本的には、1 枚の CD-R に格納し納品する。 ・複数枚の CD-R に格納する場合には、「7-4 成果品が複数枚に渡る場合の処置」に従う。 ・基本的には CD-R の使用とするが、データ量が多い場合には DVD-R の利用も可とする。また、特定のシステムに依存しないフォーマット形式は協議により可とする。 ・CD-R は、品質の信頼性が高いと思われるメーカーの「インクジェット用白色レーベル」又は「白色レーベル」を使用する。(原産国が日本のものを推奨。) 	111 <ul style="list-style-type: none"> ・納品された電子データの原本性を確保するため、格納データの書き換えが不可能な CD-R <u>または DVD-R</u> を使用する。 ・CD-R のフォーマットは、<u>Joliet</u> とする。 ・<u>DVD-R にデータを記録する (パソコンを使って記録する) 際のファイルシステムの論理フォーマットは、UDF (UDF Bridge) とする。</u> ・基本的には、1 枚の電子媒体に格納し納品する。 ・複数枚の電子媒体に格納する場合には、「7-4 成果品が複数枚に渡る場合の処置」に従う。 <削除> ・電子媒体は、品質の信頼性が高いと思われるメーカーの「インクジェット用白色レーベル」又は「白色レーベル」を使用する。(原産国が日本のものを推奨。)
7-1 使用成果品【解説】	110 <p>(1) CD-R の使用 岐阜県建設 CALS/EC 対象工事においては、納品された電子データの原本性を確保するため、納品用の媒体には、格納データの書き換えが不可能な CD-R を使用する。</p> <p>(2) 品質の信頼性が高い製品の使用 納品された CD-R は、継続的に安定した読み取り性能が求められる。しかしながら、CD-R の規格につ</p>	111 <p>(1) CD-R <u>または DVD-R</u> の使用 岐阜県建設 CALS/EC 対象工事においては、納品された電子データの原本性を確保するため、納品用の媒体には、格納データの書き換えが不可能な CD-R <u>または DVD-R</u> を使用する。</p> <p>(2) 品質の信頼性が高い製品の使用 納品された<u>電子媒体</u>は、継続的に安定した読み取り性能が求められる。しかしながら、<u>電子媒体</u>の規格について</p>

		いては明確な基準がなく、ノーブランドのバルク品の品質について不確定な部分もあるため、岐阜県の電子納品に使用する CD-R は、品質の信頼性が高いと思われるメーカー（出来れば日本製）の製品を選択するものとする。		は明確な基準がなく、ノーブランドのバルク品の品質について不確定な部分もあるため、岐阜県の電子納品に使用する電子媒体は、品質の信頼性が高いと思われるメーカー（出来れば日本製）の製品を選択するものとする。
7-1 電子媒体【補足】	110	【補足】CD-R フォーマット		<削除>
7-2 電子媒体の表記規則	111	電子媒体を収納するケースの背表紙には、「工事名称」、「作成年月」を横書きで明記する。	111	<削除>
7-2 電子媒体の表記規則【解説】	112	<p>・ CD-R のラベル</p> <p>・ プラスチックケースのラベルの背表紙には、以下の例のように記載する。業務名が長く書ききれない場合は件名で調整する。記載については「正」のみとし、「副」への記載は不要とする。なお、スリムケースが普及していることから、貼り付けが困難な場合は、背表紙ラベルの省略について担当者と協議する。</p> <p>例：平成 年度 第 号 測量業務委託 平成 年 月 (長い場合) 平成 年度 第 号 平成 年 月</p>	112	<p>・ 電子媒体のラベル</p> <p><削除></p>
図 7-1 電子媒体への表記例	112	フォーマット形式：ISO9660（レベル1）	112	フォーマット形式： <u>Joliet</u>
7-3 電子データのバックアップ	112	CD-R	113	電子媒体